



西中だより

県下に誇れる西中を

学校教育目標

志を持ち 自ら学ぶ

健康でたくましい生徒

桶川市立桶川西中学校

平成30年7月2日

第4号

夏の夜の

朝あけごとに伸びてある

夕顔の果を

清しむ我は

(島木赤彦)



自分にとって何度目の夏か 流されず一つ一つを大切に

教頭 須田 寿

6月は「体育祭」に始まり、「学校総合体育大会班予選」と、クラスでも、部活動でも、中学校生活の大きな節目となる行事がありました。体育祭ではたくさんの保護者、来場者から演技や様々な行動について高い評価をいただくことができました。また、学総大会は3年生には中学最後の試合となり、県大会へ進み、さらに上を目指す生徒、残念ながら悔し涙を流した生徒もいました。勝負の世界は厳しいです。勝つか負けるかどちらかです。

勝ちから得ることもあれば、負けから学ぶこともあり、「あの時、勝てたから」「あの時、負けたから」と、時間がたってわかってくることもあります。ともかくそれぞれの結果を肥やしに、またバネとしてほしいものです。

そうして充実の6月が終わり、飛躍の7月が始まりました。部活動では1年・2年にバトンタッチ。3年は学習中心へシフトチェンジ。生徒の飛躍の月となるよう期待しています。

もうすぐ長い夏休みがやってきます。小学校の6年間も含め、自分にとって何度目の夏休みになりますか。宿題をためてしまって、慌てる月末か、それともやりきった達成感をもって、2学期初日を迎えるか。この夏こそ、一步成長の時と捉えて過ごしましょう。

道徳教材の中に「父の一言」という話があります。それは、どんなに大きなことを言っても「靴をそろえるだけのこともできない人に、大きなことをなせることはない」というものです。たかが靴そろえですが、されど靴そろえです。逆を言えば、大きなことを成し遂げていこうと決意したなら、小さなこと、簡単なことでも続けて実行していく心がけを大切にしよう、ということです。

毎朝、同じ時間に起きて、家族に「おはようございます」を言うこと、家を出るとき「行ってきます」と言うこと、近所の人にあったら「こんにちは」と挨拶することなど、挨拶一つとっても、実行してける心から、物事は変わっていきます。改善や工夫も大切なのは当然ですが、当たり前なことを継続していけることもとても尊いことです。小さなことの積み重ねが大切な時が必ずあります。試合や行事、日々の学習への姿勢、周囲の人々とのかわり方などすべての根源は小さなことを大事にすること。生徒のみなさんは「未来からの使者」なのでから。未来に向かって飛躍する7月としていきましょう。

保護者の皆様におかれましては、7月の学校生活への励ましをお願いいたします。

6月7日 クリーン活動



植物の勢いが急に強くなるこの時期、刈っても刈ってもすぐ伸びます。ボランティアとはいってもほぼ全校に近い人数で朝の涼しい時間に校内と周辺の除草を行いました。入り組んだ場所にも積極的に入って作業してくれました。参加してくれたみなさん、ありがとうございました。

6月13日 小学校あいさつ運動



日出谷小、川田谷小、桶川西小の3校にそれぞれの卒業した中学生があいさつ運動におじゃましました。大きな声のあいさつに小学生も元気いっぱい挨拶を返してくれました。1年は去年までランドセルを背負って通っていた学校。後輩たちとの再会もでき、笑顔満開の交流でした。

6月15日 非行防止教室

6月18日 トイレ改修工事開始



現在、北校舎トイレの大改修工事が行われています。2学期開始まで北校舎の工事を、2学期から南校舎の工事が始まります。

暴力は犯罪、との話から始まり、薬物乱用による体に及ぼす重大な影響など、幅広くお話いただきました。

6月18日 ゆずり葉合同学習会

6月21・22・23日 学校総合体育大会班大会



市内4校の中学校が合同で学習会を実施しました。初めての顔合わせだったので、自己紹介をして、そのあとレクで交流を深めました。



7月の予定

- 2日 期末テスト2日目
- 5日 ゆずり葉学級
上級学校訪問
- 7日 PTA家庭教育学級
(講師：校長)
- 10日 学校評議員会・
学校関係者評価委員会
- 17日 授業公開・学級懇談会
- 18日 県大会壮行会
- 20日 終業式
- 21日～夏季休業日
(～8/24)
- 24日～1年家庭訪問・
2・3年三者面談・
全学年夏季補習



今年も北足立北部班大会の熱戦が各会場で繰り広げられました。3年最後の大会ともあり、応援にも一層力が入りました。部員一丸となって練習してきた成果が発揮され、多くの県大会出場者が出ました。引き続き応援とご協力をお願いいたします。